

エイブルチャンピオンカップ 北海道地域大学フットサルリーグ 2018

supported by ABeam Systems

開催要項

- | | | |
|-----|------------|--|
| 1. | 主 旨 | 北海道地域における大学フットサル競技の技術向上と健全な心身の育成を図り、大学フットサルの普及振興に寄与することを目的とし、大学のチームすべてが参加できるフットサルリーグを開催する。 |
| 2. | 名 称 | エイブルチャンピオンカップ 北海道地域大学フットサルリーグ 2018
supported by ABeam Systems
旧大会名：2018年度 北海道地域大学フットサルリーグ
(第14回北海道カレッジ・フットサル・スーパーリーグ 2018) |
| 3. | 主 催 | 一般財団法人日本フットサル連盟、公益財団法人北海道サッカー協会
一般社団法人北海道フットサル連盟 |
| 4. | 主 管 | 一般社団法人北海道フットサル連盟 |
| 5. | 後 援 | 北海道、公益財団法人北海道体育協会 |
| 6. | 協 力 | 特定非営利活動法人札幌フットサル連盟 |
| 7. | 期 日 | 1stステージ 平成30年 5月26日(土)～平成29年10月27日(土)
2ndステージ 平成30年11月 3日(土)～平成31年 2月23日(土) |
| 8. | 協 賛 | 株式会社ミカサ |
| 9. | 会 場 | 札幌市内各区体育館 |
| 10. | 参 加 資 格 | (1) 本年度(公財)日本サッカー協会に「フットサル1種」、または「サッカー1種」の種別で加盟登録したチーム(準加盟チームを含む。)に所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
(2) 前項のチームに所属する単一の大学(大学院生を含む。)、短期大学及び単一の高等専門学校(ただし、3年次以上の者に限る。)、専修(専門)学校に在学している選手であること。ただし、単一の学校の選手によることを基本とするが、チーム構成上やむを得ない場合はこの限りでない。又、単一の学校からの複数チームの参加も認める。また、学校に在籍していても、科目履修生・聴講生等、当該学校のカリキュラムの一部のみを履修する者については、参加資格を有しない。
男女の性別は問わない。
(3) 選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
(4) フットサル公認審判の資格を有する者を2名以上登録すること。ただし、審判登録者は学生以外でも可とする。
(5) 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
(6) 下記本大会フットサル登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
① フットサルチームの場合：登録料 2,000円
② サッカーチームの場合：登録料 4,000円 |
| 11. | 参加チーム及びその数 | (1) 参加申し込みにより受理されたチームとする。
(2) 各学校複数チームの参加は可とするが、参加申し込みが12チームを超えた場合は、1学校1チームとする。 |
| 12. | 大会形式 | (1) 原則として、1ブロック12チームを上限としたブロック制で運営し、1stステージと2ndステージのオールシーズン制とする。
(2) 各ステージ1回戦総当たりのリーグ戦とする。
(3) リーグ戦順位の決定
勝点(勝利3点、引き分け1点、敗戦0点)の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし、勝点合計が同一の場合は、次の各号の順序により決定する。 |

- ① 当該チーム間の対戦成績(イ:勝点 ロ:得失点差 ハ:総得点数)
- ② 本大会リーグ戦の得失点差
- ③ 本大会リーグ戦の総得点数
- ④ 抽選

13. 競技規則
14. 競技会規定

大会実施年度の(公財)日本サッカー協会制定「フットサル競技規則」による。
以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) 試合球は、ミカサ製 フットサル検定球 4号ボールとする。
- (2) ベンチに入ることのできる人数は、14名以内(交代要員9名以内、役員5名以内)とする。
- (3) ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内
- (4) 各チームは、以下の事由により5名以上の選手を揃えることが著しく困難な場合は、試合日の3週間前までに北海道カレッジ・フットサル・スーパーリーグ運営委員長(以下、「スーパーリーグ委員長」という。)に通知し、日程の変更を求めることが出来る。
 - ① 全日本選手権、協会実施の予選会等
 - ② 学校行事
 - ③ その他、(一社)北海道フットサル連盟が相当と認める事由。その際には、その事由を証するため書面の提出を要する。
- (5) 試合日まで3週間を過ぎて日程をキャンセルした場合は、不戦敗扱いとする。
- (6) 棄権及び没収試合の戦績は、5-0とし、そのチームは不戦敗となる。
- (7) ユニフォーム
 - ① (公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守し正副2着携帯すること。
 - ② ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)はフィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも正のほか副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載すること。
 - ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
 - ④ シャツの前面・背面に選手番号をつけること。なお、選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

- (8) 靴
キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

- (9) ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (10) 試合時間
30分間(前後半各15分間)のプレーイングタイムとする。また、ハーフタイムのインターバルは5分間

- (11) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)
同点の場合は引き分けとし、延長・PK戦・再試合は行わない。

15. 懲 罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律委員会で決定する。
- (2) 本大会期間中、警告を3回受けた者は、次の1試合に出場できない。その他は、運営要項細則の「競技者に対する懲罰処置」による。

16. 参加料等

- (1) 参加料は1stステージ、2ndステージ開始前に納入のこと。
- (2) 参加料(消費税含む。)は、以下の通りとする。

1stステージ	62,000円	納入期日:4月26日(木)
2ndステージ	73,000円	納入期日:10月11日(木)
- (3) (一財)日本フットサル連盟のチーム登録料(2,000円)及び個人登録料(2,000円)

人×選手登録人数分)は参加申し込み時に下記(4)に記載する振込先に納入する。
ただし、(一財)全日本大学サッカー連盟に加盟登録しているチームは、チーム登録料のみ納入する。

- (4) 大会参加料等振込先
北洋銀行南郷通支店 (普)3912478
一般社団法人北海道フットサル連盟 会長 田嶋 眞一郎
17. 参加申込
- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、役員5名、選手25名までとする。
- (3) 参加申込は、所定の申込書(Excel)にて必要事項を記入し、期日までに所属地区協会を通じて申込先宛てにE-mailで送付すること。(所属協会経由で(A)、(B)宛にE-mailで送付される。)
※チームは事前に所属地区協会の申込みアドレスを確認すること。
- (4) 申込締切日:平成30年4月26日(木) 17:00必着
- (5) 申込先 (A) 〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
北海道フットボールセンター 内
(公財)北海道サッカー協会
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101
・本フットサル大会参加申込書(E-mail)
※フットサル個人登録番号を必ず記載のこと
全日本大学サッカー連盟に加盟登録しているチームは、サッカー登録番号を必ず記載する。
・プライバシーポリシー同意書(E-mail)
・親権者同意書(郵送)。
なお、2018年度中に提出済みの場合は不要。
- (B) 〒062-0003 札幌市豊平区美園3条7丁目2-6 松園ビル
(一社)北海道フットサル連盟
TEL011-827-7638 FAX011-827-9738
※大会申込専用アドレス E-mail:entry-hff@futsal.jp
・本フットサル大会参加申込書(E-mail)
※フットサル個人登録番号を必ず記載のこと。
18. 組合せ 組み合わせは、監督会議で発表する。なお、(公財)北海道サッカー協会の公式ホームページに掲載する。<http://www.hfa-dream.or.jp/>(大会情報・フットサル)
19. 審判及びオフィシャル (1) 参加チームは、リーグ期間中4級以上の公認審判員を2名以上帯同させること。その級及び氏名を参加申込書に記載すること。
(2) 各チームは事前に審判講習会を受講し、4級以上の資格者を2名以上保有しなければならない。
(3) 帯同審判員は審判割り当てに基づき、その業務を行う。
(4) タイムキーパーは、各チーム所属の審判資格保有者の中から選任しその業務を行う。
(5) 競技の記録は、各チーム2名を選任し、その業務を行う。
20. 追加・変更登録 選手及び役員の追加・変更については、所定の用紙により当該チームの試合の14日前までに、スーパーリーグ運営委員長にメール又は郵送にて提出すること。また、追加・変更登録の確認を受けた後でなければ、リーグに出場することはできない。
21. 会場運営 (1) 会場準備及び後片づけはチーム割当てとし、責任を持って行う。
(2) 競技記録は割当てチームからオフィシャル2名以上を選出し、その業務を行う。
22. リーグ運営委員会 (1) フットサルリーグのスムーズな運営のために、リーグ運営委員会を設置する。
(2) リーグ運営委員会には各チーム1名の運営委員会が必ず出席しなければならない。
23. 監督会議 (1) 期 日 : 平成30年5月6日(日) 午後1時00分から
(2) 場 所 : 札幌市厚別区体育館(多目的室)
(3) 参加範囲 : チーム代表者又は監督キャプテンの2名

- (4) その他：リーグ日程及び組み合わせ、細部の運営要項等については、会議当日に知らせる。
24. 開・閉会式
(表彰式)
- (1) 開会式：行わない。
(2) 閉会式：平成31年3月(日程は別途通知とする)に行う。なお、リーグ加盟チームは必ず閉会式に出席すること。
25. 表彰
- (1) 団体表彰：年間総合成績 優勝、準優勝、第3位
(2) 個人賞：得点王
26. 負傷及び
事故の責任
- (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 参加チームはスポーツ保険又はそれに準じた保険に加入していること。
27. その他
- (1) 参加チームはフットサル選手証(KICKOFFより顔写真データをアップロードし、選手証を印刷すること。選手証は顔写真の無いものは無効となります。)及び学生証を必ず持参すること。なお、選手証が確認できない場合は出場できないので注意すること。
ただし、(一財)全日本大学サッカー連盟に加盟登録しているチームについては、この限りでない。
(2) 不戦敗扱い及び不正な行為に基づく処分等については、(一社)北海道フットサル連盟規律・フェアプレー委員会で決定する。
(3) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
(4) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
(5) 要項に記載のない事項については、(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会及び(一社)北海道フットサル連盟にて決定する。

以上